



アプリリアモータースポーツニュース
スーパーバイク世界選手権 開幕戦 オーストラリア フィリップアイランド
ギュントーリがレース1で優勝、メランドリも表彰台を獲得

2014年スーパーバイク世界選手権の今シーズン開幕戦が、2月21日～23日にオーストラリア・フィリップアイランドサーキットにて開催されました。アプリリアレーシングのシルバン・ギュントーリがレース2で優勝。BMWから移籍後、RSV4でのデビュー戦となるマルコ・メランドリはレース1で2位表彰台を獲得しました。この結果を受け、ギュントーリはライダーズスタンディングのトップを獲得。また、アプリリアはマニュファクチャラーズスタンディングのトップに躍り出るなど、好調なシーズンの滑り出しとなりました。

レース1ではギュントーリ、メランドリ、ダビデ・ジュリアーノらアプリリア勢が中心となって先頭集団を形成。この中から飛び出たラバティ(スズキ)が最終ラップでトップに立ちました。アプリリアのライダーは惜しくもこれを抑えることができませんでしたが、メランドリが2位を、ギュントーリが3位というダブル表彰台を獲得しました。続くレース2では先頭を走っていたレース1の覇者ラバティがエンジントラブルに見舞われオイルを飛散。これが原因となりレースは赤旗中断となってしまいますが、中断時点でトップに立っていたギュントーリがレースの勝者となりました。ライダーズスタンディングではギュントーリが2位のロリス・バズ(カワサキ)に10ポイントの差を付けトップに、マニュファクチャラーズスタンディングでは2位のカワサキに14ポイントの差を付けアプリリアがトップに立っています。

次戦第2戦はスペイン・アラゴンにて開催されます。引き続きアプリリアレーシングへの応援をよろしくお願いたします。

■ライダーコメント

シルバン・ギュントーリ (#50)

「レース1は少し張り切りすぎてしまったかもしれないね。スタートに集中するあまり、リアタイヤへの配慮を怠ってしまったんだ。レースコンディションはここ数日でかなり変わってきたけど、結果には満足しているよ。レース2ではかなりリアタイヤのことを気にかけて走ってみたんだけど、サーキットで発生する”冬場のリスク”の全てを恐れているは何もできない。ひとまずはこの週末の結果を喜ぶたいね。ようやく表彰台のトップに戻って来られたことが何より嬉しいよ。ケガからの復帰に尽力してくれた人たちに感謝を捧げたいと思う。少し疲れはあるけれど、次のレースまであと一月あるからしっかりと準備をしたいね。」

マルコ・メランドリ (#33)

「レース1は上出来だったと思う。上手くスタートできたし、レース序盤がスムーズにいったおかげで、タイヤを最後まで温存することができたんだ。ただ中盤、不運にもバイクが大きくスライドしてしまった。そのせいでラバティ(スズキ)を攻め切ることができずに2位でフィニッシュだったんだ。レース2でも作戦は同じだったけど、ジョナサン・レイ(ホンダ)をパスしようとしたとき、リアタイヤが浮き上がりリコースアウトしてしまったんだ。このせいで取れるはずのポイントを逃してしまったんだから残念だよ。もっとバイクをコントロールするトレーニングが必要だし、自分のスタイルに合わせたマシンセッティングを詰めていかなきゃね。コースのコンディションも今までに経験がないようなものだった。次のレースではもっと状況に合わせた対応をとれるようトレーニングが必要だよ」



【レース1】

優勝 ユージン・ラバティ

第2位 **マルコ・メランドリ**

第3位 **シルバン・ギュントーリ**

第4位 ダビデ・ジュリアーノ

第5位 ロリス・バズ

第6位 ジョナサン・レイ

スズキ

アプリリア

アプリリア

ドゥカティ

カワサキ

ホンダ

GSX-R1000

RSV4 Factory

RSV4 Factory

1199 Panigale R

ZX-10R

CBR1000RR

【レース2】

優勝 **シルバン・ギュントーリ**

第2位 ロリス・バズ

第3位 トム・サイクス

第4位 ダビデ・ジュリアーノ

第5位 ジョナサン・レイ

第6位 レオン・ハスラム

アプリリア

カワサキ

カワサキ

ドゥカティ

ホンダ

ホンダ

RSV4 Factory

ZX-10R

ZX-10R

1199 Panigale R

CBR1000RR

CBR1000RR

【ライダーズスタンディング】

第1位 **シルバン・ギュントーリ**

第2位 ロリス・バズ

第3位 マルコ・メランドリ

第4位 ダビデ・ジュリアーノ

41ポイント

31ポイント

28ポイント

26ポイント

【マニュファクチャラーズスタンディング】

第1位 **アプリリア** **45ポイント**

第2位 カワサキ 31ポイント

第3位 スズキ 28ポイント

第4位 ドゥカティ 26ポイント